

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 12月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 61 号 2018 年 12 月 10 日

12月例会は12月19日(水)午後7時～9時

市民遺産研究会(ログハウス)

今年の秋の叙勲で小野理事長が勲章を受けられたのを記念して、「勲章と褒章」について、山下さんが調べたものを報告します。

飯塚(中心市街地)このままで委員会

12月20日(木) 7時15分 飯塚市民交流プラザ

1. 第2回空き店舗お試し出店について
2. つなぐカフェとの連携について
3. その他フリートーク

住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

12月19日(水) 19時00分～ 4103教室(図書館棟1F)

・飯塚の歴史や建築に造詣が深い竹下茂木氏に「飯塚の歴史的な面から見たまちの繋がり」をテーマにレクチャーをしていただき、ディスカッションを行います。

つかこうへいと筑豊研究会

12月16日(日) 13時30分～ 場所:善照寺 嘉麻市上西郷590番地

- ①10月25日の9PROJECTの大分公演の報告
- ②DVD『リング・リング・リング』の鑑賞(1991年パルコ劇場にて公演。主演・長与千種)
- ③「つかこうへい作品全集」寄贈の報告と取組みについて
- ④その他

情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

- 1) つなぐカフェのシステムがリジェクトされたので、改めて総力を挙げて作り直します…
- 2) 筑豊住学のHP, 及び筑豊ゼミのHPのSSL化

学生ビジネス研究会

- ・本格的な販売に向けて活動
- ・つなぐカフェへの納品の形や、流れを決定
- ・チラシを配布

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

好天に恵まれた11月6日(火)、私たちは「陶の里上野」を探索、すっかり秋色に染まった福智山麓の窯元をめぐり、400年来の日本の伝統陶芸である「上野焼」を堪能しました。

筑豊炭田遺産群(三井田川鉱業所伊田坑跡、目尾炭鉱跡、旧筑豊石炭工業組合直方会議所及び救護練習模擬坑道)の「国指定史跡記念筑豊炭田遺産群リレー講座」の案内があり、皆で参加することとした。(詳細は、本12月号8~9ページを参照)

今回の話題提供者 鈴木さんからは、数年にわたって、新聞・書籍等で興味を引いた事例のメモの中から45もの話題、例えば、○日本人が作った漢字:袴、峠、雫、嘶、凧、躰 など。
○世界一孤立した有人島:トリスταν・ダ・クーニャ島(約260人が住み、最も近い人の住むセントヘレナ島まで2400キロ[下関—大間(青森)最短で1219キロ]。○水戸黄門の助さんは元僧侶、格さんは儒学者。また、印籠でお馴染みの徳川家の家紋「三つ葉葵」は、15代の将軍でそれぞれ微妙に違った紋章だった。などが提供され、時間の経過を忘れさせる楽しい例会でした。

(山下記)

古代のロマンを追う研究会

会長 藤江文雄

11月13日(火)15時から{つどいの広場いづか}でまつりのまとめをしました。

まとめの要点

- 子どもと保護者、その他の人々500人程の来場者を得ることができました。
- 楽しかったという来場者の声を幾人からもいただきました。
- 役所関係の方々の大きな協力をいただいた。
- 役所に無理が掛かっているか。
- 立案計画、運営にかかわる組織だった計画が必要ではないか。
- 協賛、後援をいただいた方々に感謝したい。



ヒミコ兄妹



ヒミコ集合



嘉穂東高校 大型書道



嘉穂東高校 御神楽



フラダンス



市役所サロン



書や画



全部で120枚

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

2018年11月22日(木)

19時15分 市民交流プラザ

出席者6名

1. 空き店舗お試し出店を終えて

参加者アンケート結果(別紙)

人通りが少ない、年齢層が高すぎる、期間が短くよくわからないなど、厳しい意見が多数。



ハンドメイド雑貨4店舗(本町 JOYプラザ)



観光案内人募集ブースと
学生の写真ギャラリーと
小物販売(本町 カワムラ跡)



シフォンケーキR&Rと手作りジャム販売
(東町 さかえ屋おやつの店跡)



ガラスエッチング工房 佳夢沙(カムサ)
(東町 ヒバリカフェ跡)

来年2月の雛まつり期間中に再度開催予定。商店街出店を真剣に考えていたサンドブラストの人には、もう一度声をかけたい。一週間では期間が短くないか。一ヶ月くらい出来ないか。本気で出店を考えている1店舗でもいい。

小倉魚町のメルカートビルのシェア店舗を視察に行つてはどうか。商工会議所のおかみさん塾と中小企業委員の視察で、来年2月か3月に小倉に行くかもしれない。

2. 10月14日つなぐプロジェクトプレゼン大会について

最優秀賞は、大学3年生の短期インターンシップ。1日2、3時間の職場体験。実現に向けて

準備を進めている。

特別賞のライトニングトークは、月1、2回金曜日18時半より、つなぐカフェで実践している。大学生や社会人の参加が増えている。企業の方が学生にパソコンやHPのノウハウを相談している。

学生が空き店舗を使って、3～4月に使用済みの家具などの新生活用品を新入生に販売する案を議論していた。

次回の委員会は、12月20日(木)19時15分市民交流プラザ(あいタウン2F)

住み続けたいまち・住んでみたいまち～ 勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

2018年11月21日(水) 19時00分～ 近畿大学産業理工学部 4103教室にて11月例会を行いました。

1).10月28日(日)に行ったしんいづか商店街 ぶらり市での「第2回 デザイン実証実験」の考察を行いました。

・提案を実証してみて概ね目指した効果を実感できた部分が多くあったが、課題も見つけることができ有意義な実験を行うことが出来た。

・商店街(まち)、学生、社会人、JR や西鉄などそれぞれ求める Win が違う。

次のステップとして、それぞれがニーズを出し合いそれをうまくマッチングさせ補完できるような方向性を目指すことが必要だと思われる。



2).毎年冬に緑道公園一帯でイルミネーションをされている「まちなかイルミネーション大作戦」の実行委員会の方々に出席していただきました。

イルミネーションだけではなく、緑道公園を生かした日常使いの空間を目指したアイデアを考えていくこととなりました。

3).日々、地域の家庭医療に取り組んでいただいている家庭医の先生方が、ぶらり市での実証実験を見て、今回からゼミに参加していただけることになりました。

ヘルスケアの視点に加え、地域で生活する子育て世代の父兄の視点での貴重なご意見を頂くことができました。

今までとは違ういろいろな視点からみることができるディスカッション環境はとても有意義なものになっていくと思います。



つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

10月の定例会は、つかこうへい生誕70周年記念公演(9PROJECT『つか版 忠臣蔵』大分公演)の観劇。

9PROJECTの団員との交流、26日に元大分市つかこうへい劇団の衛藤延洋さんと田中竜一さんのお二人につかこうへい氏が、大分での5年間の劇団活動の中での縁の地や、行きつけの店や病院などにご案内して頂きました。

また、25日の公演最終日に、東京から吉川明希さん(「つかこうへい作品全集」を筑豊地区の図書館や大学等にご寄贈戴いた)も、駆けつけて来られており、つか作品の貴重なDVD数本をご持参して頂きました。

12月の定例会は、その貴重なDVD『リング・リング・リング』を鑑賞致します。

つかさんの作品は、時代背景や社会現象を扱った作品が多く、当時人気絶頂の現役女子プロレスラーに同姓同名の長与千種を起用して話題となった作品。つかこうへい氏がこの作品で伝えたかったものは…

筑豊ゼミ「つかこうへいと筑豊研究会」

問合せ先:090-4474-8051(池田)

活動報告

1) 筑豊地域づくりセンターのHP 移行について。

前月の会報にて、筑豊住学のホームページを現行のものと入れ替える、と書いた通り、旧ページ (<http://www.chikuhou-jugaku.org/>)から新ページへの移行が完了したので、ここに報告させていただきます。(新ページアドレス:<http://www.chikuhou-jugaku-wp.org/>)

なお、HPリニューアルに伴い、筑豊ゼミの運営諸氏、及び該当者に対して、ホームページの使い方講座を12月12日の午後6時、近畿大学産業理工学部内で開くことにした。

2) つなぐカフェのシステムについて

11月頭に、つなぐカフェで利用するシステムをWeb上に一旦デプロイした。その後、九州工業大学の先生とミーティングを行ったところ、諸事情により作り直しとなった。かなしかったよね、というわけで、改めて作り直し、というわけである。まあ、こちらとしても経験にはなるし、失敗を学ぶ、という点ではよいのではないだろうか。

学生ビジネス研究会

会長 安藤旭信

活動報告

11月はおにぎりアクションを行いました。

おにぎりアクションについては下のチラシに記入してあります。当初はコーヒーも出し、コーヒープロジェクトをアピールするつもりでしたが、事務との交渉の結果、今回はおにぎりのみを行うという方向になりました。

昼休みにコーヒープロジェクトのメンバーで準備をして呼びかけを行い、おにぎりを持っている方に写真をお願いしました。生徒や事務の方々、先生方などたくさんの方々に協力していただき140枚近くの写真を撮ることができました。ここでは西日本新聞さんの取材が入り、一年生の橋本さんという方がインタビューを受けました。

また、よつば珈琲の岡村さんを招き、現在の豆をフェアトレードにしようというミーティングも行いました。ここでも西日本新聞さんに来ていただき、実際にミーティングの様子を見てもらいました。販売が決まったときには、新聞の一面に乗せてくださるという話もしてくださり、とてもありがたいことだと思いました。ミーティングでは無事に近大が関わりのあるペルーの豆をフェアトレードのものに出来るということで話をまとめることができました。

後は価格と細かい決定とブレンドの味の良し悪しなので、そこについては12月の4日によつば珈琲さんにメンバーで向かい試飲会ののち決定します。

また、TwitterとInstagram、ホームページ、チラシを作成しました。ここからは本格的な販売に向けて活動していきます。そしてつなぐカフェへの納品の形や、流れを決定し、チラシを配布したいです。

情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

田川市美術館企画展示【「英展」の軌跡。未来へ】

日時：12月1日(土)～26日(水)

場所 田川市美術館 田川市新町11-56 【お問合せ】 TEL 0947-42-6161

・回顧展～25年をたどる～

・明日につながる三人展＋1「アートっち、なんなん？」の展示

<http://tagawa-net.jp/s/wp-content/uploads/sites/2/2018/11/1bc9b7464c35fe9b36b8693e86c3ac5c-e1542239276854-724x1024.jpg>

国指定史跡記念の筑豊炭田遺跡群リレー講座

平成30年10月15日、

・三井田川鉱業所伊田坑跡(田川市)、

・目尾(しゃかのお)炭坑跡(飯塚市)、

・旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道(直方市)

で構成される「筑豊炭田遺跡群」が国指定史跡に指定されました。我が国を代表する貴重な史跡となった「筑豊炭田遺跡群」への理解を深めるため、関係3市がリレーでバトンをつなぐ連続講座を開催します。

田川市会場

■日時 平成30年12月15日(土曜日) 13時30分～15時30分

■会場 田川市民会館(田川市大字伊田 2550-1)

■内容 「三井田川鉱業所伊田跡の発掘調査」

福本 寛(田川市教育委員会)

「文化遺産としての炭鉱」

清水 憲一(田川市石炭・歴史博物館附属研究所長)

■問い合わせ・申し込み先

田川市石炭・歴史博物館(Tel/Fax:0947-44-5745)

<https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji0033151/index.html>

飯塚市会場

■日時 平成31年1月19日(土曜日) 13時30分～15時30分

■会場 イヅカコミュニティセンター(飯塚市飯塚14-67)

■内容 「目尾炭坑跡の発掘調査」

八木 健一郎(飯塚市教育委員会)

「筑豊炭田遺跡群の文化財的価値」

嶋田 光一(飯塚市歴史資料館長)

■問い合わせ・申し込み先

飯塚市歴史資料館(TEL/FAX:0948-25-2930)

直方市会場

■日時 平成31年2月16日(土曜日) 13時30分～15時30分

■会場 直方市中央公民館(直方市津田町7-20)

■内容 「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道の調査」

田村 悟(直方市教育委員会)

「直方市内の炭坑遺跡」

榊 正澄(筑豊近代遺産研究会/歴史ボランティア「とおれんじ」

/直方郷土研究会)

「【対談】筑豊炭田遺跡群と直方石炭鉱業組合を語る」

八尋 孝司(直方市石炭記念館長/筑豊近代遺産研究会)

玉井 昭次(筑豊近代遺産研究会/歴史ボランティア「とおれんじ」

/直方郷土研究会)

榊 正澄

田村 悟

■問い合わせ・申し込み先

直方市中央公民館(TEL:0949-25-2326 FAX:0949-22-0785)

<http://www.city.nogata.fukuoka.jp/kyoikubunka/2839/6387.html>

田川市「川面に映るイルミネーションの祭典 2018」

日時:12月23(日)～25(火)

発着:田川市伊田 英彦山ばんだごうら河川敷

* 田川市伊田の彦山川「風治八幡宮の川渡り神幸祭」の舞台でもある新橋～番田橋の間

昨年同様に、クレーン車が5台配置され、10～55mの高さのツリーが飾られる予定です。

～人も、魚も、虫も、鳥も、川とともに生きている～

飯塚商店街 12月のイベント情報

●コスモスタンプ大抽選会

日時：12月8日(土)13時 開催場所：東町三叉路広場

満点カード1枚(台紙1冊)で1回抽選ができます。お一人様2枚(冊)までで、先着120枚(冊)まで。空じなし。

2万円、1万円、5千円などの商品券が当たります。300円分のカード(台紙)が最低でも500円の商品券に！年に一度のこの機会をお見逃しなく！

●百縁市

日時 12月15日(土)10時～17時 場所 飯塚商店街

参加店約80店舗の店頭には100円商品や格安商品がずらりと並びます。人気商品は午前中になくなりますので、お早目にお越し下さい。

13時からは100円玉で参加できる抽選会があります。最低でも100円チケットが当たり、千円や二千円の商品券が当たります。詳しくはチラシをご覧ください。

●飯まち土曜マルシェ

日時 12月15日(土)10時～15時 場所 街なか子育てひろば前

街なか子育てひろば前で、ピザや焼鳥、パン、野菜詰め放題などの出店があり、市場(マルシェ)のような賑わいを演出します。

毎月第三土曜日は、街なかのマルシェでお楽しみ下さい。

●本町カウントダウン

日時 12月31日(月)23時45分 場所 本町からくり時計下

年明けをみんなでカウントダウンして祝いましょう。餅まきやぜんざいの無料サービスもあります。本町鼓楽塾による和太鼓の演奏もお楽しみに！

発行：NPO法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第31期筑豊ゼミ

責任者：第31期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者：第31期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所：〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第31期筑豊ゼミ

連絡先：090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail：chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)